

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アコーディア・ゴルフ

コード番号 2131 URL <http://www.accordiagolf.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹生道巨

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員

(氏名) 鈴木隆文

TEL 03-6688-1506

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	22,181	△8.3	3,651	△28.8	3,253	△31.1	1,548	△36.1
23年3月期第1四半期	24,197	2.5	5,132	△1.2	4,720	△1.6	2,425	△7.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,548百万円 (△36.1%) 23年3月期第1四半期 2,423百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	1,509.81	1,508.77
23年3月期第1四半期	2,305.75	2,300.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	252,994	78,557	31.1
23年3月期	249,867	78,034	31.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 78,557百万円 23年3月期 78,034百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,300	△5.2	5,900	△30.0	4,800	△36.2	2,200	△41.5	2,145.06
通期	86,900	0.2	13,100	△1.6	10,900	△4.9	5,000	△38.4	4,875.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）
詳細は、【添付資料】「2. その他の情報」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	1,053,320 株	23年3月期	1,053,118 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	27,510 株	23年3月期	27,510 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	1,025,769 株	23年3月期1Q	1,051,773 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現在時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、詳細は、【添付資料】「1.(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
【第1四半期連結累計期間】	
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	
(1) 生産・受注及び販売の状況	12

【添付資料】

1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災による被害が引き続き強く影響し、厳しい経済環境となりました。特に、電力供給不足の影響により経済活動は停滞し、また収束の見通しが立たない原子力発電所事故の影響による放射性物質の拡散は、生活に強い不安を与えております。このような状況の下、経済環境の先行きは依然不透明であり、厳しい状態が続くものと予想されます。

当企業グループが属するゴルフ業界は、震災直後に生じたゴルフプレーに対する自粛ムードは、当第1四半期連結累計期間の後半には和らいだものの、ゴルフコンペについては開催の自粛が引き続きました。また、被災地周辺や放射性物質の拡散による風評が生じた北関東地域などを中心に、プレー需要は大きく落ち込みました。

このような状況の下、当企業グループは、震災発生直後に立ち上げた地震対策本部を中心として、被害が生じたゴルフ場の修復や節電対応を行うとともに、業績の回復を図るため各施策に取り組みました。

(ゴルフ場運営事業)

当企業グループは、お客様にリーズナブルな価格で価値のある商品・サービスを気軽に楽しんでもいただける仕組みの構築を進める一方、震災や原子力発電所事故の影響によるプレー需要の減少に対して、ゴルフ場毎に市場環境に即した集客策を展開し、ゴルフ場入場者数の維持に努めるとともに、コスト削減を促進するなど収益の確保に取り組みました。

震災の影響により、本年3月は一部のゴルフ場において数日から数週間程度の営業休止を余儀なくされましたが、4月以降、ほとんどのゴルフ場が運営再開を果たしております。なお、当第1四半期連結会計期間末現在、ゴルフ場3コースが営業休止しております。

これらの結果、ゴルフ場入場者数（当企業グループの保有コースおよび運営受託契約を締結しているゴルフ場の入場者数）は、東日本に展開するゴルフ場入場者数の減少が影響し194万人（前年同期間比11万人減少）となりました。

(ゴルフ場の取得とゴルフ場ポートフォリオの最適化)

当企業グループは、収益拡大の見込める優良なゴルフ場の取得と低収益かつ収益改善の見込めないゴルフ場の売却を行うなどゴルフ場ポートフォリオの強化を進め、首都圏、中京圏、近畿圏の三大都市圏におけるゴルフ場保有比率の向上を目指しております。当第1四半期連結累計期間は、2コースの取得を進め、これにより、当第1四半期連結会計期間末現在の保有ゴルフ場数は135コース、ゴルフ場の運営に係る契約を締結しているコース数は2コースとなりました。

(ゴルフ練習場運営事業)

当企業グループは、お客様に快適な練習環境の提供やスクール事業の推進を図るとともに、提携ゴルフ練習場を合わせた、当企業グループのゴルフ場への送客数の拡大を進めました。また、1ヶ所の取得や1ヶ所の施設賃貸借契約を進めた結果、当第1四半期連結会計期間末現在の運営ゴルフ練

習場数は20ヶ所となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、保有するゴルフ場は増加したものの、東日本大震災の影響により、営業休止やゴルフ場入場者数の減少が発生したこと等により、営業収益は、前第1四半期連結累計期間と比較し（以下対前年同期比という）2,016,528千円（8.3%）減少の22,181,336千円となりました。営業利益は、グループ全体でコスト削減に取り組むことにより営業費用を対前年同期比で536,028千円減少させたことにより、営業収益減少の影響を削減し、対前年同期比1,480,499千円（28.8%）の減少にとどめ3,651,930千円となりました。経常利益は、受取賃貸料11,134千円の増加、支払利息15,487千円の減少により、対前年同期比1,467,716千円（31.1%）減少の3,253,058千円となりました。四半期純利益は、保険差益74,761千円の減少、前第1四半期連結累計期間に発生した資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額46,834千円が当第1四半期連結累計期間には発生しないこと等により対前年同期比876,410千円（36.1%）減少の1,548,720千円となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して3,127,128千円増加し252,994,385千円となりました。増加の主な内容は、ゴルフ場及びゴルフ練習場の増加等に伴う有形固定資産3,035,407千円の増加、ゴルフ練習場の新設に伴う投資その他の資産のその他に含まれる長期前払費用655,176千円の増加、現金及び預金579,933千円の増加、税務上の繰越欠損金の減少による流動資産のその他に含まれる繰延税金資産（流動）460,344千円の減少、償却を主因としたのれん528,923千円の減少等によるものであります。

（負債）

負債合計は、前連結会計年度末と比較して2,604,015千円増加し174,436,499千円となりました。増加の主な内容は、流動負債のその他に含まれる前受収益の営業収益計上に伴う減少1,759,161千円及び未払法人税等548,979千円の減少があったものの、短期借入金3,870,000千円の増加、コマーシャル・ペーパー発行による999,678千円の増加があったこと等によるものであります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して523,112千円増加し78,557,886千円となりました。増加の主な内容は、当第1四半期連結累計期間の四半期純利益1,548,720千円と利益剰余金からの配当1,025,608千円を差し引き利益剰余金が523,112千円増加したこと等によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第1四半期連結会計期間末と比較して819,598千円減少し5,343,136千円となりました。

各活動別のキャッシュ・フローの状況につきましては以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は、前第1四半期連結累計期間と比較して2,616,701千円減少し1,713,219千円となりました。減少の主な内容は、売上債権の増減額で736,199千円の減少、税金等調整前四半期純利益が1,453,189千円の減少となったこと等による

ものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は、前第1四半期連結累計期間と比較して2,453,061千円増加し4,596,310千円となりました。増加の主な内容は、有形固定資産の取得による支出が538,459千円増加したこと、子会社の取得により連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が2,050,552千円増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動により得られた資金は、前第1四半期連結累計期間と比較して4,150,694千円増加し3,463,024千円となりました。増加の主な内容は、短期借入金の純増減額で3,230,000千円増加したこと、コマーシャル・ペーパーの発行により収入が999,114千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、平成23年5月9日発表の「平成23年3月期 決算短信」の計画通り概ね順調に推移しており、連結業績予想の修正は行っておりません。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

表示方法の変更

前第1四半期連結損益計算書において「特別利益」の「その他」に含めていた「債務免除益」は、当第1四半期連結累計期間において金額的重要性が増したため、独立掲記しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の連結財務諸表の組替を行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において「特別利益」の「その他」に表示していた9,986千円は、「債務免除益」2,846千円、「その他」7,139千円として組替を行っております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,813,203	5,393,136
営業未収入金	4,215,511	4,389,854
商品	2,041,013	2,004,337
原材料及び貯蔵品	314,252	352,412
その他	5,284,340	4,433,946
貸倒引当金	△820,782	△812,426
流動資産合計	15,847,539	15,761,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	41,781,334	42,146,891
ゴルフコース	104,126,145	105,193,791
土地	45,769,818	47,158,099
その他（純額）	8,429,703	8,643,627
有形固定資産合計	200,107,002	203,142,409
無形固定資産		
のれん	27,858,642	27,329,719
その他	4,197,785	4,367,534
無形固定資産合計	32,056,427	31,697,253
投資その他の資産		
長期貸付金	27,320	27,320
その他	2,137,885	2,675,056
貸倒引当金	△308,917	△308,917
投資その他の資産合計	1,856,287	2,393,459
固定資産合計	234,019,717	237,233,123
資産合計	249,867,257	252,994,385

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,873,175	2,044,927
短期借入金	1,500,000	5,370,000
1年内返済予定の長期借入金	5,852,680	5,852,680
コマーシャル・ペーパー	—	999,678
1年内償還予定の社債	21,400,000	21,400,000
未払法人税等	1,206,953	657,973
引当金	1,566,021	1,883,150
その他	13,439,779	11,451,892
流動負債合計	46,838,609	49,660,303
固定負債		
社債	15,000,000	15,000,000
長期借入金	60,934,358	60,709,908
入会保証金	28,251,048	28,183,469
その他	20,808,465	20,882,817
固定負債合計	124,993,873	124,776,195
負債合計	171,832,483	174,436,499
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,940,981	10,940,982
資本剰余金	20,622,481	20,622,481
利益剰余金	48,471,287	48,994,399
自己株式	△1,999,977	△1,999,977
株主資本合計	78,034,773	78,557,886
純資産合計	78,034,773	78,557,886
負債純資産合計	249,867,257	252,994,385

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業収益	24,197,865	22,181,336
営業費用		
事業費	18,088,106	17,660,863
販売費及び一般管理費	977,328	868,542
営業費用合計	19,065,434	18,529,406
営業利益	5,132,430	3,651,930
営業外収益		
受取利息	584	115
受取賃貸料	13,192	24,326
利用税等報奨金	10,560	10,586
その他	15,462	16,185
営業外収益合計	39,799	51,214
営業外費用		
支払利息	428,107	412,619
その他	23,348	37,467
営業外費用合計	451,455	450,087
経常利益	4,720,774	3,253,058
特別利益		
固定資産売却益	5,448	1,498
保険差益	87,600	12,839
債務免除益	2,846	16,490
その他	7,139	3,191
特別利益合計	103,036	34,019
特別損失		
固定資産除売却損	24,514	—
災害による損失	9,175	1,257
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	46,834	—
その他	4,277	—
特別損失合計	84,800	1,257
税金等調整前四半期純利益	4,739,009	3,285,820
法人税、住民税及び事業税	1,447,605	1,165,889
法人税等調整額	867,728	571,210
法人税等合計	2,315,333	1,737,099
少数株主損益調整前四半期純利益	2,423,676	1,548,720
少数株主損失(△)	△1,454	—
四半期純利益	2,425,130	1,548,720

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,423,676	1,548,720
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	2,423,676	1,548,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,425,130	1,548,720
少数株主に係る四半期包括利益	△1,454	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,739,009	3,285,820
減価償却費	1,100,490	1,260,155
のれん償却額	619,930	636,779
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△553	△8,355
賞与引当金の増減額 (△は減少)	400,503	451,117
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△13,077	△11,737
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△81,190	△122,250
受取利息	△584	△115
支払利息	428,107	412,619
固定資産除売却損益 (△は益)	19,065	△1,498
売上債権の増減額 (△は増加)	597,977	△138,221
仕入債務の増減額 (△は減少)	96,637	167,385
未払金の増減額 (△は減少)	△322,650	△119,055
前受収益の増減額 (△は減少)	△1,807,234	△1,784,161
その他	274,070	△791,493
小計	6,050,501	3,236,987
利息の受取額	330	115
利息の支払額	△542,623	△473,209
法人税等の支払額	△1,178,288	△1,050,674
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,329,920	1,713,219
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,009,454	△1,547,914
有形固定資産の売却による収入	12,096	1,568
無形固定資産の取得による支出	△100,481	△244,694
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△712,101	△2,762,653
短期貸付金の増減額 (△は増加)	1,180	10
更生会社へのスポンサー出資中間金の支払いによる支出	△420,000	—
その他	85,512	△42,625
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,143,248	△4,596,310

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	640,000	3,870,000
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	—	999,114
長期借入金の返済による支出	△217,800	△224,450
株式の発行による収入	0	0
配当金の支払額	△914,422	△830,402
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△195,448	△255,071
長期預り金の返還による支出	—	△96,166
財務活動によるキャッシュ・フロー	△687,670	3,463,024
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,499,001	579,933
現金及び現金同等物の期首残高	4,663,733	4,763,203
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,162,735	5,343,136

(4) 継続企業の前提に関する注記

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産・受注及び販売の状況

生産実績

当企業グループは、ゴルフ事業が主要な事業であるため、該当事項はありません。

なお、当企業グループの事業は、ゴルフ事業及びこれに付帯する業務の単一事業であり、また、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため、セグメント情報は作成しておりませんので、売上区分別の金額を記載しております。（以下、「販売実績」まで同じ）

仕入実績

当第1四半期連結累計期間における仕入実績を示すと、次のとおりであります。

売上区分	仕入高(千円)	前年同四半期比 (%)
商品(ゴルフ用品等)	595,664	△12.8
原材料等(レストラン)	1,242,975	△10.7
合計	1,838,640	△11.4

(注) 1 金額は、仕入価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 ゴルフは屋外スポーツであり、当企業グループの仕入高は、気候が穏やかな春・秋に該当する第1四半期および第3四半期に高く、気候の厳しい夏・冬に該当する第2四半期および第4四半期に低くなる傾向があります。

受注実績

当企業グループは、ゴルフ事業が主要な事業であるため、該当事項はありません。

販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を売上区分別に示すと、次のとおりであります。

売上区分	販売高(千円)	前年同四半期比 (%)
ゴルフ場運営	15,707,150	△9.2
レストラン	4,325,440	△6.3
ゴルフ用品販売	895,291	△8.9
その他	1,253,454	△3.1
合計	22,181,336	△8.3

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 ゴルフは屋外スポーツであり、当企業グループの販売高は、気候が穏やかな春・秋に該当する第1四半期および第3四半期に高く、気候の厳しい夏・冬に該当する第2四半期および第4四半期に低くなる傾向があります。